https://www.8080.co.jp

HACHIOH Co., Ltd.
Environmental &
Social Report

環境・社会報告書

株式会社八チオウ

株式会社八チオウ

廃棄物に関するご相談・お問い合わせ、お気軽にご連絡ください

0120-21-8080

月～金　9：00～17：00（祝祭日・弊社休業日を除く）

本社：〒130-0004 東京都墨田区本所 4-29-2　TEL.03-3625-8077　FAX.03-3625-8099　https://www.8080.co.jp

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

VEGETABLE OIL INK

ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C002318

HACHIOH
（八櫻）

2 Top message
ご挨拶

3 Environmental Management System
環境マネジメントシステム

4 Safety
安全

5 Compliance
廃棄物処理と法令との関わり

7 Education
教育（共育）

8 Material
環境データ（物質収支）

9 Contribution
地域、社会との関わり

11 Outline
事業概要

経営理念

「人」と「信頼」がわが社の財産です。
我々は五訓を実行することで
日々理解を深め、仕事を通して成長します。

五訓

1．ありがとう　という感謝の心
2．すみません　という反省の心
3．はい　という素直な心
4．おかげさまで　という謙虚な心
5．私がします　という奉仕の心

「誠実・熱心」　ハチオウの心です。

行動指針

1．私達の手に、汗をして地球を守ります
2．お客様と共に、学び創造します
3．地域の元気と、次世代の育成に貢献します

環境・社会報告書に関するデータ

対象期間

2021年度（2021年4月～2022年3月）
上記期間以外の活動につきましても一部掲載しております。

対象組織（範囲）

株式会社ハチオウ
本社、都心事業所、西東京事業所、神奈川事業所、
八王子営業所

報告範囲

当社事業における環境側面と社会側面についてご報告します。

発行日

2023年4月

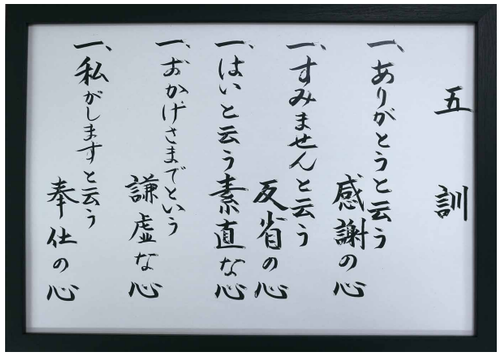
編集方針

環境省「環境報告ガイドライン2018」を参考にしています。

本報告書に関する問合先

株式会社ハチオウ　管理本部
TEL.03-3625-8077　FAX.03-3625-8099

Top message ご挨拶



● 経営理念「五訓」の額縁（創業者森雅宜の直筆）

一つ　「ありがとう」という感謝の心
二つ　「すみません」という反省の心
三つ　「はい」という素直な心
四つ　「おかげさまで」という謙虚な心
五つ　「私がします」という奉仕の心

この心は、日本ならではの価値と意義の深い文化を表していると思います。ハチオウ経営理念の「五訓」は、元々東京下町の伝統工芸の職人社会で育った創業者の森雅宜が大切にしてきた一個人としての姿勢です。「当たり前のことが当たり前にできる人になろう」とよく話していました。
ハチオウは、この「五訓」の精神を基礎（土壌・木の根）に、世の中が必要とする技術・サービス（花・果実）を創造します。この「気付き」と「実践」による人の成長こそ私達が只管育んできた社風です。

「化学物質の恩恵が、持続可能な社会と調和するために挑戦し続けます」

化学物質は、様々な分野での研究開発や製造の過程で欠かせません。産業の発展と豊かな社会の実現に役立っています。そして、その進歩とともに化学系廃棄物の内容も変わります。
スマホの無い生活、パソコンや通信機器の無い社会、エアコンや冷蔵庫の無い住居、医療や医薬品の無い社会は、想像し難いと思います。これらが私達に与えてくれている恩恵に感謝すると共に、循環型社会形成と化学物質コントロールが同時に実現する社会について考え、将来の世代が抱えるであろう負担の軽減に繋がる現実処理に取り組みます。
志のある人が、現場の経験を積み重ね、一歩づつ着実に成長し、社会の課題を一つ一つ解決することで、一人一人が自分の花を咲かせてゆけるよう、その土壌を育てます。そして、未来に向けた架け橋の為に、小さな技術・サービスでも愛情をもって挑戦してゆきます。

株式会社ハチオウ（八櫻）
代表取締役社長
森　雅裕

Environmental Management System 環境マネジメントシステム

初回登録 1999年9月29日

ISO 14001 CERTIFICATION EUROPE™
ISO14001:2015
登録番号:2013/1734

環境方針

【基本理念】

私たち株式会社ハチオウは、環境事業である廃棄物処理及び資源リサイクルを通じて環境の保全に貢献する。
同時に都市部での廃棄物処理事業であることを認識し、社会との共生を目指す。

【基本方針】

1. 当社の事業活動において下記の重点項目を推進し汚染の予防に努める。
   - 産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の保管積替えを含む収集・運搬、並びに事業系一般廃棄物の収集・運搬
   - 中和・脱水・焼却・無害化・溶融・不溶化等の中間処理による環境保全及び資源・エネルギー化
   - フロン類の回収によるオゾン層保護及び地球温暖化対策
   - 試験・研究機関等における化学系廃棄物の管理支援
2. 当社が適用を受ける環境関連の法規制、及び当社が同意するその他の要求事項を遵守する。
3. 環境マネジメントシステムの定期的な見直しを実施することにより継続的改善を推進する。
4. 行政、関係団体、お客様及び地域とのコミュニケーションを通じ、社会との共生に努める。
5. 全従業員に対し環境教育を実施し、意識や技術の向上に努める。

この環境方針は、全ての従業員及び当社のために働く人すべてに周知するとともに広く一般に公開致します。

1. 組織体制

廃棄物処理事業と環境配慮、リスクマネジメントの3つの視点から、環境マネジメントシステムは、組織図と合致させ、各部門の業務課題として取組んでいます。

ISOの活動組織体
II
会社組織体

環境マネジメント組織体制

社長
↓
役員会
↓
本部長
↓
部長
↓
チームマネージャー
↓
オペレーション層

2. 法令遵守のための組織体

● 遵法会議

毎月、各本部代表者をメンバーとして遵法会議を実施しています。
1)法規制等の改正等に関する情報交換
2)各部署における課題と改善意見に対する措置報告及び是正報告

3. EMS内部監査および外部監査の状況

2021年度に実施された内部監査および外部機関による監査結果は、以下のとおりでした。

監査区分	実施時期	指摘事項		対応状況
内部監査	2022年7月	不適合(軽微なものを含む)	2件	対応中
		改善の機会	20件	対応中
		良かったこと/更に伸ばすこと	11件	
外部監査	2022年8月	重大な不適合	0件	
		軽微な不適合	1件	対応中
		改善の機会	4件	対応中

Safety 安全

1. 安全衛生組織

全社安全衛生委員会で年間方針・目標を決定し、これに基づいて各事業所の安全衛生委員会において安全衛生計画を策定しています。
これについて毎月の安全衛生委員会で進捗状況の報告・確認や発生した問題点の原因究明と対策、是正効果確認等を行っています。

役員会
↓
安全衛生委員会
全社労働安全衛生統括者
↓
安全衛生委員会(各事業所)
↓
安全衛生推進者
↓
安全衛生推進委員

2. 安全衛生方針

株式会社ハチオウは、労働安全衛生が企業活動の原点であるという理念に基づき、従業員が『安全・健康・快適』に働ける環境なくして当社が目指す『小さな世界企業』へ成長することはできないと考え、当社で働く全ての人が心身ともに健康で、力一杯働ける職場を提供します。
そのために経営者、従業員一丸となって労働安全衛生活動に取り組みます。

【基本方針】

1. 安全衛生活動の推進を可能とするための組織体制を整備し、確実に推進するために責任の所在を明確化します。
2. 実用的な年間安全衛生計画を策定し『計画に基づく実行』を確実に実施します。
3. 職場から危険有害要因を明確にし、優先度に沿って対策を実施し“災害ゼロ”から“危険ゼロ”の安全で快適な職場づくりを推進します。
4. 全従業員とのコミュニケーションをはかり、全員参加の安全衛生活動を実施します。
5. 労働安全衛生に対する理解と意識の向上を図るため、教育・訓練を実施します。
6. 安全衛生活動の実行および従業員の意識向上において、適切な経営資源を投入し継続的な改善を推進します。

3. 安全衛生スローガン

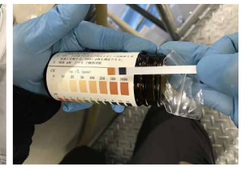
第53期安全衛生スローガンを社内で公募し、その中から選考した結果、
『危ないよ　誰もが言える　職場環境』となりました。
安全衛生スローガンは毎朝の朝礼で呼称し、これを意識して業務に取り組んでいます。

4. 現場パトロール

法令遵守状況等のチェックと、職場内の顕在化・潜在化する不安全要素の発見と速やかな改善を図るため、担当役員、全社労働安全衛生統括者、遵法統括委員長が点検者となり、定期的に現場パトロールを実施しています。
パトロール結果は、経営層、安全衛生委員会、遵法委員会へ報告し、併せて是正または改善要請を行い、次回のパトロール時にその効果確認を行っています。

5. ヒヤリハット対策

「ヒヤリ・ハット」を防ぐことにより、重大なミスを防ぐという考え方で、ヒヤリハットや違和感を感じた時にグループウエアの掲示板を活用し、事例・情報等を社内で共有しています。
また、ヒヤリハット報告書を作成し、事故を未然に防ぐ取り組みをしています。



Compliance 廃棄物処理と法令との関わり

1. 当社に適用される主な法令

● 公害防止

- 大気汚染防止法
- 水質汚濁防止法
- 土壌汚染対策法
- 騒音規制法
- 振動規制法
- 悪臭防止法
- 下水道法
- ダイオキシン類対策特別措置法

● 安全・化学物質管理

- PRTR法
- 毒物及び劇物取締法
- 労働安全衛生法
- 特定化学物質障害予防規則
- 石綿障害予防規則
- 有機溶剤中毒予防規則
- 高圧ガス保安法
- 消防法

● 社会問題

- 道路交通法
- 循環型社会形成推進基本法
- 廃棄物処理法
- 家電リサイクル法
- 自動車NOx・PM法

● 温暖化防止

- 温暖化対策推進法
- フロン排出抑制法

2. 法規制等の違反の有無

過去3年において、重大な法規制違反、基準値超過等による規制当局からの指導、勧告、命令、処分を受けたことはありませんでした。

3. 施設の維持管理の状況

焼却炉排ガスの測定結果は問題ありませんでした。

● 大気汚染防止法に基づく測定結果

採取日	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
単　位	vol ppm	g／m³N	mg／m³ N	vol ppm
2020年5月28日	<0.0081	<0.0018	<8.9	38
2020年11月5日	0.00818	<0.0016	23	43
2021年5月27日	<0.00597	<0.0017	<10.98	39

※「＜」は定量限界値を示す

● ダイオキシン類特別措置法に基づく測定結果

採 取 日	ダイオキシン類
単　　位	ng-TEQ／m³N
2020年5月28日	1.6
2021年5月27日	0.36

4. 事故、苦情の発生状況

いずれも敷地外への重大な影響はありませんでした。

発生内容	2021年度
作業中の労災事故	3件
営業車、運搬車両の接触事故（物損）	5件

5. 情報開示

● 環境省　優良産廃処理業者認定制度に係る公表事項

優良産廃処理業者認定制度は、産業廃棄物の排出事業者が優良認定業者に処理を委託しやすい環境を整備し、産業廃棄物の適正な処理が推進されることを目的とし、通常の許可基準よりも厳しい基準に適合した優良な産廃処理業者を、都道府県・政令市が審査して認定する制度です。
優良認定業者には、許可証に「優良」と明記され、通常5年の産業廃棄物処理業の許可の有効期間を7年とする等の特例が付与されます。
当社は、優良産廃処理業者の認定を受けており、第三者機関である公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団のウェブサイト「産廃情報ネット」において情報の開示を行っています。
（産廃情報ネット）
http://www.sanpainet.or.jp/
当社の認定状況につきましては、p.13、14「産業廃棄物／特別管理産業廃棄物　許可」をご覧ください。

東京都 第三者評価制度認定

産廃エキスパート・産廃プロフェッショナル認定制度は、全国に先駆けて、東京都が平成21年10月に創設した産業廃棄物処理業者の第三者評価制度です。
当社では初回認定より継続して更新し5回目の産廃エキスパート認定を受けています。

●産廃エキスパート（第一種評価基準適合業者）

［株式会社ハチオウ 認定業者番号］
収集運搬業（積替え保管を含む）5-20-B0043S
中間処理業 5-20-C0055S

●認定制度の特徴

1. 産業廃棄物処理業者の事業内容や取組の状況に対応し、産廃エキスパートと産廃プロフェッショナルの2つの認定区分を設置
2. 処理事業の信頼度の高さ、環境に配慮したより高度な取組を総合的に評価
3. 遵法性、安定性、先進的な取組の各取組について、書面審査、現地審査の両方を実施し、信頼性の高い総合評価を実施
4. 評価委員会の設置
   有識者や実務経験者などの専門家により、公平・公正に評価を認定

●制度・認定に関する問い合わせ先

東京都環境局資源循環推進部産業廃棄物対策課
http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/resource/industrial_waste/index.html
（公財）東京都環境公社優良性認定評価室
https://www.tokyokankyo.jp

廃棄物処理と法令との関わり

Education 教育(共育)

1. 社内教育

社員全員に組織としての目標や計画、また進捗状況等の理解の場として、定期的な全体教育を実施しています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、拠点で開催場所を分けてオンラインで実施しています。

●経営計画発表会(10月)
●上期政策勉強会(10月)
●下期政策勉強会(4月)
●集合研修(1月、7月)

2. 社内有資格者等

環境計量士(濃度関係)	2名
産業廃棄物中間処理施設技術管理士	10名
産業廃棄物焼却施設技術管理士	3名
特別管理産業廃棄物管理責任者	19名
水質関係第一種公害防止管理者	7名
水質関係第二種公害防止管理者	2名
大気関係第一種公害防止管理者	2名
東京都一種公害防止管理者	8名
東京都二種公害防止管理者	1名
特定化学物質等作業主任者	8名
特定化学物質四アルキル鉛作業主任者	15名
有機溶剤作業主任者	19名
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	13名
危険物取扱者(甲種)	10名
危険物取扱者(乙種第4類)	19名
冷媒回収技術者	7名
一般毒物劇物取扱者	14名
エックス線作業主任者	2名
第一種衛生管理者	2名
フォークリフト運転	40名
産業廃棄物処理検定合格者	28名

※有資格者数は2022年9月末現在

3. 化学系廃棄物の取扱についての勉強会

処理工場では、廃棄物搬入時にお客様からの事前情報と相違がないか内容確認作業をおこなっています。
この作業での判断が後の処理工程に大きな影響を及ぼすため、当社ではこの作業を行う社員に対し専用の教育を行っております。
内容としては、使用用具類、開封等操作の注意事項に関する内容、さらに廃棄物の外観・表示の見方、内容物の成分・性質を把握する手順等となっており、工場の社員が中心となって実施しています。

4. 漏洩対策

物流部門では、漏洩対策について社内で情報共有をしています。
長期保管等により容器の劣化が見られる廃棄物については、漏洩防止のための対策が必要になります。
例えば一斗缶容器の廃棄物については、内部劣化によるピンホールや腐食を原因とした漏洩が考えられます。
容器の外観や周辺を確認してこうした漏洩の可能性が考えられるものについては、お客様に報告し、容器の変更や漏洩対策用容器の使用についてお願いをしています。

5. 安全運転教育

物流部門では、ドライバーの基礎知識、安全運転、車両整備点検マニュアルなど、社内でまとめた資料を使用して教育をおこなっています。
また、危険予知訓練(交通KYT)を毎月実施し、実施した内容についてはハンドブックにまとめて安全運転ツールとして活用しています。

Material 環境データ(物質収支)

1. 過去3ヵ年の環境データ(物質収支)

			2019年度	2020年度	2021年度	単位
INPUT	エネルギー投入量	電　気	252,708	286,239	282,192	kWh
		都市ガス	163,798	175,345	173,112	m^3
		ガソリン・軽油	127.3	121.0	111.4	kl
	水資源投入量	総　計	5,680.4	5,700.0	4,533.0	m^3
	物質投入量	薬剤等	39.3	43.8	33.8	t
		分析用アルゴンガス	2.5	1.8	1.8	t
事業活動	運搬量	産業廃棄物	4,790.0	4,861.9	4,581.8	t
		特別管理産業廃棄物	2,114.6	1,975.5	2,043.7	t
		一般廃棄物	86.2	56.5	64.1	t
	中間処理量	産業廃棄物	2,682.2	2,680.1	2,788.2	t
		特別管理産業廃棄物	1,013.2	919.9	962.7	t
	フロンガス回収量	総　計	21.1	15.5	22.0	t
OUTPUT	温室効果ガス排出量	総　計	1,915.8	1,922.5	1,955.0	t-CO_2
	工場排水量	総　計	2,201.0	2,847.0	2,378.0	m^3
	化学物質移動量	ダイオキシン類	97.7	26.0	31.5	mg-TEQ
	廃棄物の排出量	総　計	196.7	194.1	216.2	t
		リサイクル率	97.1	93.6	80.7	%
	中間処理後残さ発生量	総　計	3,718.7	3,688.6	3,587.9	t
		リサイクル率	99.5	99.7	99.7	%

Contribution 地域、社会との関わり

地域清掃活動

全事業所で事業所周辺の清掃・ごみ拾いを毎月実施し、周辺地域の環境保護・美化に努めています。

● 自主的な地域清掃活動

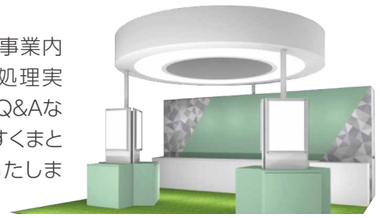
工場見学

排出事業者による産業廃棄物処理施設の現地確認を始めとして、2021年度の当社施設の見学者数は以下のとおりです。ご希望の方はリモートによる工場見学も対応しております。

	2021年度
施設見学者件数	30件

化学物質管理ミーティング

「ケミカルマテリアルJapan2021オンラインに出展」
化学物質を適正に管理するための国内外の最新の法規制情報、システムを提供する事業者と化学物質管理に悩みを抱える事業者の双方を結びつける、唯一無二の情報交流展として2015年にスタートしたもので、1回目より参加させていただいております。
コロナ禍のためオンラインでの開催でしたが、若手社員が中心となり全国の方々に見ていただけるよう企画・運営し、出展いたしました。
ハチオウの事業内容、廃棄物処理実例集、法令、Q&Aなどわかりやすくまとめて掲載いたしました。



私立大学環境保全協議会

全国の私立大学の環境保全・安全に関する情報交換等を行なっている私立大学環境保全協議会に賛助会員として参加しております。
オンライン、対面とオンラインのハイブリッドでの開催となりました。
2022年3月の「第38回総会・研修研究会」では、「早稲田大学における「研究×人材×社会」の三位一体によるカーボンニュートラル実現への展開」「デジタル駆動・超資源循環参加型社会の構想」、「カーボンニュートラルに向けた国内外の動向、大学に求められる貢献」と大学、企業のカーボンニュートラルに関する取り組み等について紹介されました。
2022年9月の「第35回夏期研修研究会」では、「脱炭素時代の環境政策～環境政策50年を振り返りつつ～」、「2050年に向けたエネルギー政策の動向と大学への期待」、「化学物質の大転換「法令準拠型」から自律的な管理へ」と現在抱えている大学でのそれぞれの課題について、どのように取り組んでいったらよいか教職員の方々とともに弊社社員も学ばせていただきました。

大学等環境安全協議会

全国の国立大学、高等専門学校、大学共同利用機関及び文部科学省所轄機関の環境・安全マネジメント、安全衛生管理及び環境安全教育等を行なっている大学等環境安全協議会に賛助会員として参加しております。
いずれもオンライン・オンサイトハイブリッド形式での開催となりました。
2021年11月の京都里山SDGsラボことすで行われた「第37回大学等環境安全協議会技術分科会」では、「京北から、持続性の転換点を考える」、「大学等における排水管理 ～事故事例を中心に～」、2022年7月の東京大学　武田ホールで行われた「第40回大学等環境安全協議会総会・研修発表会」では、「人のセンシングとクロスモーダル錯覚を活用した新たな生活環境」、「化学物質取扱いにおける研究現場でのリスク」など大学でのそれぞれの課題についてのどのように取り組んでいったらよいか教職員の方々とともに弊社社員も学ばせていただきました。

特定非営利活動法人 研究実験施設・環境安全教育研究会

全国の大学や高専の教員・環境安全管理職員・メーカー・設計者等で構成している「研究実験施設・環境安全教育研究会」(Research for Environment, Health and Safety Education: REHSE)に会員として参加しております。
「高校生による環境安全とリスクに関する自主研究活動支援事業(身のまわりの環境安全やさまざまなリスクを自身の問題として捉え考えるための研究活動を支援)」にも参加させていただいております。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会

株式会社ハチオウは、東京都、国及び東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会において、大会開催時の交通量の抑制や分散、平準化(TDM:交通需要マネジメント)を推進する「2020TDM推進プロジェクト」に参加しました。また、大会において発生した産業廃棄物の収集運搬・処分業務をおこなったことに関して、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会様より感謝状をいただきました。

「八王子環境フェスティバル」に協賛

八王子環境フェスティバルは「はちおうじの環境をみる・きく・考える」をメインテーマとして、市民団体、企業、大学、行政などによる体験型の出展ブースやスタンプラリーなどで子どもから大人までが楽しめる環境保全に関するイベントです。株式会社ハチオウは、この「八王子環境フェスティバル」に協賛しています。

緑の募金

株式会社ハチオウは、東京緑化推進委員会へ緑の募金を行っています。「緑の募金」は、国土緑化運動で行われてきた「緑の羽根募金運動」から続いて、森林整備や都市緑化、環境教育等に役立てられています。

電子マニフェスト普及促進事業アドバイザー

電子マニフェスト普及促進事業は、東京都環境局、東京都産業資源循環協会、東京都環境公社の三者にて、電子マニフェストの普及を通じてデジタルトランスフォーメーションの推進及び排出事業者責任の徹底を図る目的で実施されています。株式会社ハチオウは、東京都から令和3年度の電子マニフェスト普及促進事業アドバイザーに認定されました。

●電子マニフェストとは
電子マニフェストとは、マニフェスト情報を電子化して、排出事業者・収集運搬業者・処分業者の3者間で情報処理センター(JWNET)を介してやり取りする仕組みです。電子マニフェストの登録・報告を行うことにより、紙マニフェストの交付などにかえることができます。
排出事業者が電子マニフェストの運用を始めるためには、収集運搬・処分業者がJWNETに加入している必要がありますが、電子マニフェストを導入すると、マニフェストの記載漏れ防止・偽造防止のほか、紙マニフェストの保存や報告書の提出が不要になるなど、排出事業者にとって様々なメリットがあります。

地域、社会との関わり

Outline 事業概要

1. 事業概要

商　　号　株式会社ハチオウ

創　　業　1956年4月（昭和31年4月）

設　　立　1972年2月（昭和47年2月）

代 表 者　代表取締役社長　森　雅裕

資 本 金　3,000万円

従業員数　110名（2022年3月31日現在）

所 在 地　本　店：東京都八王子市四谷町1927-2
　　本　社：東京都墨田区本所4-29-2
　　ＴＥＬ.03-3625-8077
　　ＦＡＸ.03-3625-8099

事業内容　特別管理産業廃棄物、産業廃棄物の中間処理業務
　　特別管理産業廃棄物、産業廃棄物の収集運搬業務
　　一般廃棄物の収集運搬業務
　　清掃・エンジニアリング業務
　　貴金属のリサイクル業務
　　フロン回収、処理業務
　　ケミカルリスクマネジメントサポート事業
　　環境保全関連のコンサルティング事業
　　労働者派遣事業／有料職業紹介事業
　　環境教育事業

関連会社　株式会社森銀　　山梨県甲府市落合町681-1
　　株式会社森銀器製作所　東京都台東区東上野2-5-12

加盟団体　一般社団法人東京都産業資源循環協会
　　公益社団法人神奈川県産業資源循環協会
　　一般社団法人埼玉県環境産業振興協会

事 業 所　都心事業所　東京都墨田区本所4-29-2
　　西東京事業所　東京都八王子市四谷町1927-2
　　神奈川事業所　神奈川県相模原市中央区田名塩田1-2-11
　　川口事業所　埼玉県川口市朝日5-3-2
　　八王子営業所　東京都八王子市横山町22-1
　　エフ・ティービル601

● 川口事業所

2. 収集運搬体制

●収集運搬車両38台
- ・10tウイング車
- ・10tマグナスダンパー
- ・4tマグナスダンパー
- ・4t平ボディー車
- ・4t脱着式コンテナー車
- ・3t平ボディー車
- ・4tパッカー車
- ・4t冷蔵冷凍車
- ・2t保冷車
- ・軽保冷車
- ・軽バン

3. 廃棄物処理施設

●八王子工場

■施設所在地
〒193-0813 東京都八王子市四谷町1927-2
TEL.042-625-4696 / FAX.042-649-6777

■施設概要
準工業地域

■中間処理施設
中和施設　47.0m³／日（8ｈ）
焼却施設　4.59ｔ／日（24ｈ）
脱水施設　34.0m³／日（8ｈ）
溶融施設　180kg／日（8ｈ）
不溶化施設　250kg／日（8ｈ）

■分析体制
ＩＣＰ発光分析装置、蛍光Ｘ線分析装置、
紫外線可視分光光度計、イオンクロマトグラフ、
自動引火点試験機　他

●東京工場

■施設所在地
〒130-0004 東京都墨田区本所4-29-2
TEL.03-3625-2080 / FAX.03-3829-2307

■施設概要
準工業地域

■積替え保管施設
産業廃棄物および特別管理産業廃棄物

■中間処理施設
中和施設　21.6m³／日（8ｈ）

■電解施設
自動連続式　４基

●CW物流ソリューションセンター

■施設所在地
〒252-0245 神奈川県相模原市中央区田名塩田1-2-11
（テクノパイル田名工業団地内）
TEL.042-705-5300 / FAX.042-777-0282

■施設概要
工業専用地域

■積替え保管施設
産業廃棄物および特別管理産業廃棄物

■危険物屋内貯蔵所
相模原市令　第19-66号
屋内貯蔵所（独立平屋建て）

●CWLセンター川口

■施設所在地
〒332-0001 埼玉県川口市朝日5-3-2
TEL.048-446-7183 / FAX.048-223-2022

■施設概要
工業地域

■積替え保管施設
産業廃棄物

10tウイング車

10tマグナスダンパー

4tマグナスダンパー

4t平ボディー車

4t脱着式コンテナー車

3t平ボディー車

4tパッカー車

4t冷蔵冷凍車

2t保冷車

軽保冷車（バン）

八王子工場

CW物流ソリューションセンター

事業概要

Outline 事業概要

4. 産業廃棄物／特別管理産業廃棄物　許可

産業廃棄物許可																							
許可区分	交付自治体	許可番号	優良認定	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鉱さい	がれき類	ばいじん	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	動物のふん尿	動物の死体	13号廃棄物
処分	八王子市	10920003177	優良	○	○	○	○	○	○	○	－	－	○	－	○	○	○	－	○	－	－	－	－
処分	東 京 都	1320003177	優良	－	○	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
収集運搬	東 京 都	1310003177	優良	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	○	●	－	－	－	○
収集運搬	宮 城 県	00400003177		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－
収集運搬	福 島 県	00707003177	優良	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	－	－	－	○
収集運搬	茨 城 県	00801003177	優良	○	○	○	○	○	○	－	○	○	－	○	○	－	○	－	－	－	－	－	－
収集運搬	栃 木 県	00900003177	優良	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	－	－	－	－
収集運搬	群 馬 県	01000003177	優良	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	－	－	－	－
収集運搬	埼 玉 県	01101003177	優良	○	○	○	○	○	○	－	○	○	－	○	－	○	○	－	○	－	－	－	－
収集運搬	川 口 市	12510003177		●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○	●	○	○	○	○	－	－	－	－
収集運搬	千 葉 県	01200003177	優良	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	－	－	－	－
収集運搬	神奈川県	01402003177	優良	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－
収集運搬	相模原市	09810003177	優良	○	●	●	●	●	●	－	●	●	－	○	○	－	○	－	－	－	－	－	－
収集運搬	新 潟 県	01509003177	優良	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	－	－	－	－
収集運搬	山 梨 県	01900003177	優良	－	○	○	○	○	○	－	○	○	－	○	－	○	○	－	○	－	－	－	－
収集運搬	長 野 県	2009003177	優良	－	○	○	○	○	○	－	○	○	－	○	－	○	○	－	－	－	－	－	－
収集運搬	静 岡 県	02201003177	優良	－	○	○	○	○	○	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
収集運搬	愛 知 県	02300003177		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－
収集運搬	大 阪 府	02700003177	優良	－	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

特別管理産業廃棄物許可								特定有害産業廃棄物								
許可区分	交付自治体	許可番号	優良認定	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性産業廃棄物	廃水銀等	廃石綿等	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	鉱さい	ばいじん
処分	八王子市	10970003177	優良	○	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○	○
処分	東 京 都	1376003177	優良	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
収集運搬	東 京 都	1360003177	優良	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●
収集運搬	宮 城 県	00450003177		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
収集運搬	福 島 県	00757003177	優良	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
収集運搬	茨 城 県	00851003177	優良	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
収集運搬	栃 木 県	00950003177	優良	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
収集運搬	群 馬 県	01050003177	優良	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
収集運搬	埼 玉 県	01151003177	優良	○	○	○	○	○	－	－	○	○	○	○	－	－
収集運搬	千 葉 県	01250003177	優良	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
収集運搬	神奈川県	01452003177	優良	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
収集運搬	相模原市	09860003177	優良	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	●	－	○
収集運搬	新 潟 県	01559003177	優良	○	○	○	－	－	－	○	○	○	○	○	○	○
収集運搬	山 梨 県	01950003177	優良	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－
収集運搬	長 野 県	2059003177	優良	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－
収集運搬	静 岡 県	02251003177	優良	○	○	○	○	－	－	－	○	○	○	○	－	－
収集運搬	愛 知 県	02350003177		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
収集運搬	大 阪 府	02750003177	優良	○	－	○	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－

○ 処分業許可有り、収集運搬業許可（積替え保管無し）有り　● 収集運搬業許可（積替え保管有り）有り　－ 許可無し

取り扱える特定有害物質

- 水銀又はその化合物
- カドミウム又はその化合物
- 鉛又はその化合物
- 有機燐化合物
- 六価クロム化合物
- 砒素又はその化合物
- シアン化合物
- トリクロロエチレン
- テトラクロロエチレン
- ジクロロメタン
- 四塩化炭素
- 1,2- ジクロロエタン
- 1,1- ジクロロエチレン
- シス-1,2- ジクロロエチレン
- 1,1,1- トリクロロエタン
- 1,1,2- トリクロロエタン
- 1,3- ジクロロプロペン
- 1,4-ジオキサン
- チウラム
- シマジン(CAT)
- チオベンカルブ
- ベンゼン
- セレン又はその化合物

5. 一般廃棄物　許可

事業系一般廃棄物収集運搬業許可	
交付自治体	許可番号
東京都23区内（新宿区、墨田区）	864
東京都八王子市	85

6. 第一種フロン類回収業者

- ●東 京 都　13101158
- ●神奈川県　神(気水)第1-634号
- ●埼 玉 県　19130194
- ●千 葉 県　12A130781
- ●茨 城 県　茨第10596号
- ●山 梨 県　1286
- ●群 馬 県　100337
- ●栃 木 県　第1-284号
- ●福 島 県　01180303

事業概要